

大阪労連・東日本大震災対策本部ニュース

NO.3 2010年 3月14日

発行：〒530-0034 大阪市北区錦町2-1

大阪労連・東日本大震災対策本部

TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

被災者支援を軸にしながら 労働組合らしい春闘を！

～3.14 単産・地区協代表者会議確認～

大阪労連は、3月14日（月）に、川辺議長を本部長とする「大阪労連・東日本大震災対策本部」（※これが正式名称です）を設置、同日16時から、「単産・地区協代表者会議」を開催、被害状況と救援・支援活動について全労連方針をふまえて大阪労連のとりくみを意思統一しました。

冒頭、川辺本部長は、甚大な被災の中、人命救助を最優先にした緊急対応が求められる。同時に、被災者救援を口実にした民主・自民などの増税論や、便乗した企業の春闘回答遅延を許さず、3.17大阪総行動を支援活動を軸にしたとりくみとしてすすめ、労働組合らしく春闘にとりくむことを呼びかけました。

続いて宮武事務局長から、被災状況と全労連の対策、政府対応の問題点、大阪労連のこの間のとりくみを報告し、当面の取り組みについて提起。参加者からの意見・論議をふまえ、以下の内容を確認しました。

当面および今後のとりくみの基本について

1. 支援募金活動をただちに行う。（募金は基本的には全労連地方組織を通じて被災組合員の支援に活用）
2. 募金・支援活動の宣伝のぼり100本、宣伝タスキ100本、カンパ袋を急遽作成する。
→現物は16日（水）夕方に大阪労連に入荷。単産・地域から取りに来て下さい。数量は割り振ります
3. ニュース・ホームページ等で募金活動の協力を訴える。
4. 2011年春闘と結合してたたかい、「3.17大阪総行動」を情勢に合わせて支援活動を全面にした取り組みとして成功させる。
→3.16集中回答日の回答引き出しを最大限追求しつつ、回答延期の場合は3/23（水）あるいは4/14（木）の第2次集中回答日重視への切り替えも了解し合う。
5. 情勢の推移も見つつ、政府・大企業・自治体への政策要求を求める行動を3/31（木）までに予定する。
6. その他…現地への支援物資の送付や人の派遣は、現地と全労連の要請をもとに今後検討、具体化する。

3.17大阪総行動の内容変更について…府下各地域で被災者支援活動を前面にとりくむ

- ① 12:00～13:00 淀屋橋周辺で宣伝行動
- ② 13:30～ 女神像前で決起集会（震災被災者支援・春闘前進の意思統一）
- ③ 15:00～16:00 震災被災者支援募金統一行動
（なんば・南森町・天満橋・ヨドバシカメラ前・天王寺・堺筋本町・十三・桜橋の8カ所、詳細別途提起）
- ④ 18:00～ 環状線駅頭での支援募金宣伝（大阪市地区協を中心に、単産も協力を、詳細別途提起）

尚、以下のとりくみは中止または延期します

- ❖ 早朝の淀屋橋宣伝→中止
- ❖ ランチタイムデモ→中止（菜の花行動もランチタイムデモは中止。要請行動は検討中。別途提起）
- ❖ ダイキン工業本社前行動・要請行動→延期
- ❖ 大私教争議支援（近大泉州高校争議）→延期

- また、大阪労連から被災地に対し、コメ300kgを農民組合を通じて送ります。
- 尚、3/19（土）に予定していた寝屋川市長選挙支援行動は中止します。

引き続き、状況に応じて、情報提供やとりくみの具体化について、ニュース等を通じてお知らせします。